

備 風

BI

FU

2026・9月

岡山県環境整備事業協同組合



VOL.66

掲示板（事業活動）

第69回通常総会を開催

令和8年5月27日 岡山プラザホテル

岡山県環境整備事業協同組合は、5月27日(水)午後1時30分から、岡山プラザホテルにおいて「第69回通常総会」を開催しました。

当日は、組合員をはじめ関係者が出席し、前年度の事業報告や収支決算、新年度の事業計画、収支予算など、今後の組合運営に関わる各議案について審議が行われました。

また、今回は役員改選の年に当たり、新たな役員体制が決定しました。理事長には、前年度に引き続き牧 生夫氏が就任し、地域の生活環境と公衆衛生を支える組合の使命を果たすため、新体制のもとで各事業に取り組んでいくこととなりました。

第5号議案では総会スローガンが示され、新たに青年部長に就任した石原氏が、出席者に向けてスローガンを力強く発信しました。次代を担う青年部が組合活動に積極的に参画し、業界の課題に向き合いながら、将来に向けて前進していく決意を共有する機会となりました。

浄化槽は、地域の水環境を守り、快適で衛生的な生活を維持するために欠かすことのできない社会基盤です。本総会を契機として、行政、組合員、関係団体との連携を一層深め、浄化槽の適正な維持管理と業界の健全な発展に取り組んでまいります。（田邊拓人）



第51回岡山県環境整備事業協同組合青年部 通常総会

令和8年5月8日 後楽ホテル

岡山県環境整備事業協同組合青年部は、5月8日(金)後楽ホテルにおいて「第51回通常総会」を開催し、組合員および関係者が集まった。

司会を吉岡副部長が務め、開会に先立ち田邊部長から挨拶が行われ、続いて来賓として参加頂いた青年部担当理事の妹尾専務理事より挨拶が行われました。

審議に先立ち、寺尾副部長が選任され議案の審議に入りました。田邊部長より令和7年の事業報告および収支決算が報告され、道広監事より監査報告がなされ、承認をされました。続いて、同じく田邊部長より令和8年度の事業計画案および収支予算案が発表され、承認しました。続いて第5号として、任期満了に伴う役員改選が行われ、田邊部長より候補者案が提示され、新部長として石原、副部長として吉岡、松本、畑がそれぞれ選任され承認をされました。

続いて本年度より新入部員として入会された、(有)エコライフ商友の河野 駿さんより総会スローガンが発表されました。すべての議案審議が終了し、最後に田邊部長より4年間に渡る任期を終えられたことへの感謝が述べられ、松本副部長の閉会の挨拶で通常総会は閉会されました。

総会終了後には市内にて懇親会が開催され、親睦を深めました。

(石原慎祐)



第62回全国環境連中国地区協議会 通常総会

令和8年7月17日 島根県・松江エクセルホテル東急

冒頭に大川中国地区会長より開会挨拶があり、中東情勢や浄化槽法改正などについて報告されるとともに、総会の円滑な進行を祈念された。

議事に入り、第1号議案「令和7年度事業報告」ならびに第2号議案「令和7年度収支決算報告」の承認については、桂監事より監査報告が行われた後、原案どおり承認・可決された。

第3号議案「令和8年度事業計画（案）」では、合理化対策や新規許可対策、教育研修事業について提言がなされ、可決承認された。

第4号議案「令和8年度収支予算（案）」についても原案どおり承認され、第5号議案「総会スローガン」では、松井中国地区協議会青年部副部長が力強く宣言を行った。

第6号議案「役員の交代」では、岡山県および島根県の役員交代について説明がなされた後、すべての議案が承認された。続いて、次回開催県である鳥取県の松井専務理事より閉会宣言が行われ、万歳三唱をもって総会は盛会のうちに終了した。

総会終了後には、多くの来賓を迎えて式典が開催され、優良役員・従業員の表彰が行われた。岡山県組合からも多くの方々が表彰され、来賓から祝辞を賜り、厳粛な式典となった。

その後の懇親会では、参加者同士が親睦を深め、終始和やかな雰囲気の中盛会のうちに閉会した。
(吉岡隆司)



全国環境連中国地区協議会青年部 第23回通常総会

令和8年7月17日 松江エクセルホテル東急

全国環境連中国地区協議会青年部 第23回通常総会が松江エクセルホテル東急で開催されました。

武市青年部長の開会挨拶の後、桂氏を議長に選出し、議案の審議に入りました。

第1号議案「令和7年度事業報告の件」、第2号議案「令和7年度収支決算報告の件」を一括上程し、原案通り承認されました。

第3号議案「役員改選の件」では、令和8年度新部長に矢頭東美男氏、副部長に武市理史氏、松井和明氏、石原慎祐氏、監事に桂啓輔氏、上田聡氏が選任され原案通り承認されました。

第4号議案「令和8年度事業計画（案）」では、令和8年度スローガンとして、～「感謝の心」から、技術の進歩のなかでも、最後は「人の心」を大事にして事業に営む～を掲げ、昨今の電子化、デジタル化、AI技術など最先端の技術が進歩したとしても、最後の選択は「人が中心（思いや考え）」として取り組んでいくことを改めて決意しました。

第5号議案「令和8年度会費の額、徴収方法（案）の件」、第6号議案「令和8年度収支予算（案）の件」についても原案どおり承認され、全議案が原案通り可決承認されました。

(道廣祐太)



行事予定

令和8年9月16日	全国環境連 第3回理事会（宮崎観光ホテル）
10月1日	第40回「浄化槽の日」全国浄化槽大会（東京都）
10月6日	組合 第4回常任会・理事会（組合研修室）
10月14～15日	浄化槽技術研究集会（広島コンベンションホール）
10月27日	全国環境連 臨時理事会（宮崎観光ホテル）
10月28日	全国環境連 第22回全国大会（宮崎観光ホテル）
10月28～29日	低圧電気設備の保守点検技術（ポリテクセンター岡山）
11月25日	全国環境連 第4回理事会（東京都）
11月30日～12月1日	シーケンス制御による電動機制御技術：排水制御（ポリテクセンター岡山）
12月8日	組合 第5回常任会・理事会：組合（研修室）
令和9年1月13日	全国環境連 第5回理事会・新春懇親会（東京都）
1月27日	全国環境連 中国地区協議会 第4回理事会（WEB会議）
1月29日	組合 第6回常任会・理事会（ANA クラウンプラザホテル）
3月17日	全国環境連 第6回理事会（東京都）
3月24日	全国環境連 中国地区協議会 第5回理事会（WEB会議）
3月26日	組合 第7回常任会・理事会（組合研修室）

シリーズ第63回 水とくらし

甲田 光昭

世界人口の半数以上が水道を使えるようになった今もなお、6億6,000万人もの人々が、安心して飲める水を身近に得ることができず、池や川、湖、整備されていない井戸などから水を汲んで生活しています。その半数近くがサハラ以南のアフリカ諸国に集中しているといわれています。多くの途上国では、水汲みは子供たちの仕事であり、毎日長い距離を歩きながら重い水を運び続けています。疲れ果てた子供たちは、学校へ通う時間や勉強する体力を失い、教育の機会まで奪われています。また、泥や細菌、動物のふん尿などが混じっ

た危険な水しか飲めない地域も多く、その水が原因で下痢や感染症を発症し、年間30万人以上、毎日800人もの子供たちが命を落としている現状があります。

一方、日本では蛇口をひねれば安全で清潔な水を当たり前のように使うことができます。しかし、その当たり前は、水道施設や下水道設備、浄化槽などを維持管理する多くの人々の努力によって支えられています。私たちにできることは決して大きなことばかりではありませんが、水の大切さを日々意識し、節水や環境保全に努め、周囲の人にも伝えていくことが大切だと思います。

浄化槽管理者としても、法律を遵守しながら適切な維持管理を徹底し、地域の水環境を守る責任を果たしていきたいと思います。そして、安全な水を未来へつないでいくために、日々努力を続けていこうと思います。

活 動 報 告

R8.4.17	全国環境連 第1回事業推進部会（東京都）	6.23	（一社）岡山県浄化槽団体協議会 第1回理事会・通常総会（岡山市）
4.30	全国環境連 監事監査（東京都）		
5.1	組合 令和7年度会計監査（組合会議室）	6.30	組合 第2回常任会・理事会（組合研修室）
5.8	組合 第1回常任会・理事会	7.8	令和8年度 PFOS、PFOA 等に関する説明会（WEB）
5.12	（一社）岡山県浄化槽団体協議会（組合研修室）正副会長・常務会（岡山市）	7.10	岡山県高速道路交通安全協議会総会（岡山市）
		7.17	全国環境連 中国地区協議会 第2回執行部会・理事会（松江市）
5.13	全国環境連 第1回理事会（東京都）		
5.19	全国環境連 環境政策委員会（WEB会議）		全国環境連 中国地区協議会 第62回通常総会（松江市）
5.26	（一社）岡山県浄化槽団体協議会 令和7年度監事監査（岡山市）	7.22	全国環境連 第2回理事会（東京都）
		7.27	NEXCO 西日本 R8年度水質業務 統計解析報告会（広島市）
5.27	組合 第69回通常総会・臨時理事会（岡山市）		
6.10	岡山県中小企業団体中央会 第71回通常総会（岡山市）	7.30	岡山県浄化槽管理士研修会（岡山市）
6.11	（公財）岡山県環境保全事業団 第16回定時評議員会（岡山市）	8.4	組合 第3回常任会・理事会（組合研修室）
		8.20	全国環境連 中国地区協議会 第3回執行部会・理事会（WEB）
6.17	全国環境連 通常総会・第2回事業推進部会（東京都）	8.24	全国環境連 第3回事業推進部会（宮崎市）
6.19	全国環境連 中国地区協議会 第1回執行部会・理事会（岡山市）		

編集後記

今号では、組合ならびに青年部、中国地区協議会で開催された各通常総会を中心にお届けしました。役員改選により新たな体制がスタートし、それぞれの立場で次代へ向けた一歩が踏み出されています。デジタル化やAIなど、私たちを取り巻く環境は大きく変化していますが、青年部のスローガンにもあるように、最後に大切になるのは「人の心」ではないでしょうか。また、「水とくらし」では、世界の水事情を通して、私たちが日々当たり前に使っている安全な水のありがたさを改めて考えさせられます。人とのつながりを大切にしながら、地域の生活環境と水環境を守るという使命を次代へつないでいきたいと思っています。

BIFU

Vol.66

発行日	令和8年9月
発行	岡山県環境整備事業協同組合
編集	機関紙担当理事 妹尾 芳訓
住所	岡山市南区山田291-2
tel/fax	086-282-6455/086-282-6685
E-mail	okakan01@poem.ocn.ne.jp
印刷	（有）エーピープランニング